

印刷ジョブ自動再送ツールは、印刷がエラーで中断した際に、エラー解消後に自動的に印刷ジョブを再送するツールです。

### 1. 対応環境

プリンター： VP-F4400N、VP-F2400N、VP-F2100N（3機種のうち1機種のみインストール可能。併用不可）

推奨OS： Windows10、Windows11

接続： Standard TCP/IPポート、EpsonNet Print Port プリンターのIPアドレスは固定にしてください

### 2. 動作条件

印刷する機種のWindowsプリンタードライバーをインストールしておき、ネットワークに接続、印刷できる状態にしておくこと

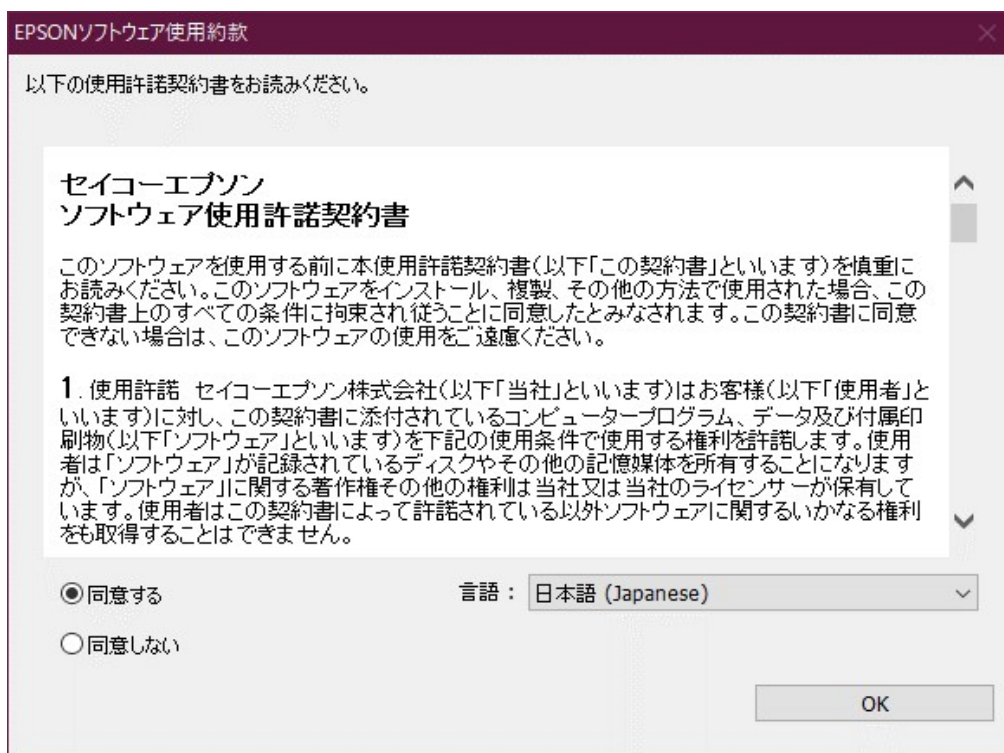
### 3. インストール

VP-F4400N： VP-F4400N\_EBSJRA01\_64.exe（32bitの場合VP-F4400N\_EBSJRA01\_32.exe）を実行

VP-F2400N： VP-F2400N\_EBSJRA02\_64.exe（32bitの場合VP-F2400N\_EBSJRA02\_32.exe）を実行

VP-F2100N： VP-F2100N\_EBSJRA03\_64.exe（32bitの場合VP-F2100N\_EBSJRA03\_32.exe）を実行

使用許諾契約書をご確認ください。



インストールが終了したらこの画面が表示され、スタートメニューに印刷ジョブ自動再送ツールが追加されます。

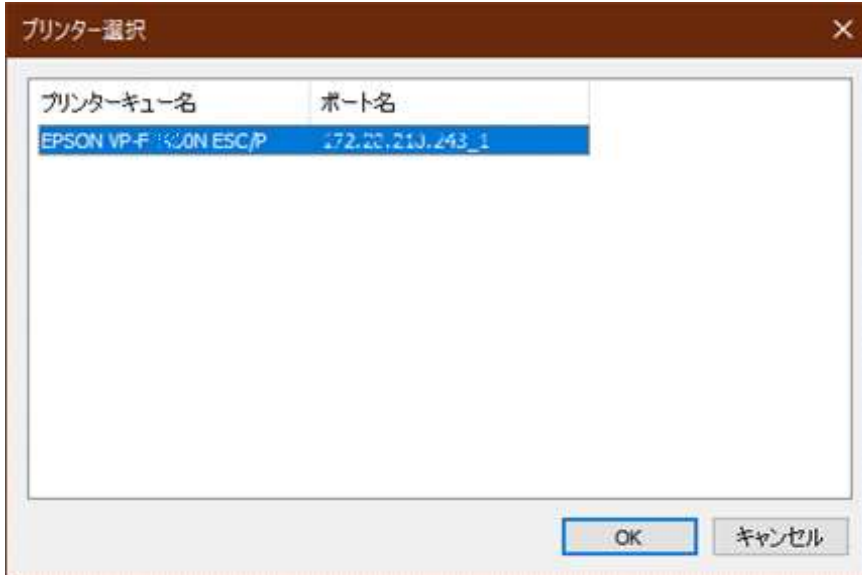


#### 4. 監視するプリンターの選択

スタートメニューの「EPSON」から印刷ジョブ自動再送ツールを起動します。

PCIにインストールされている、監視対象のVP-F\*\*00Nのプリンタードライバーが表示されるので、選択して「OK」します。

プリンタードライバーは一つだけ設定できます。プリンタードライバー（プリンターキュー）が複数ある場合、後からプリンタードライバーの設定を変更することが可能です。変更方法は「5.メニューの説明」で説明しています。



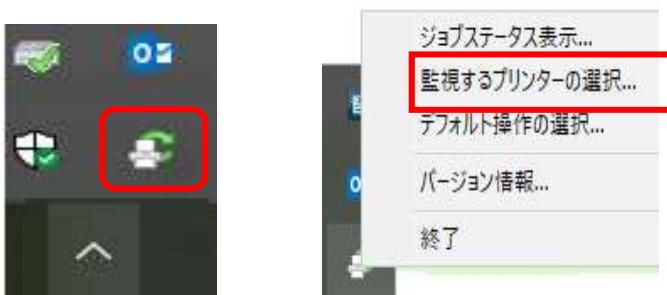
#### 5. メニューの説明

印刷ジョブ自動再送ツールを起動しておくと、タスクバーの隠れているインジケータにアイコンが追加されます。

アイコンの右クリックでメニューが表示されます。

- ①ジョブステータス表示
- ②監視するプリンターの選択
- ③デフォルト操作の選択
- ④バージョン情報
- ⑤終了

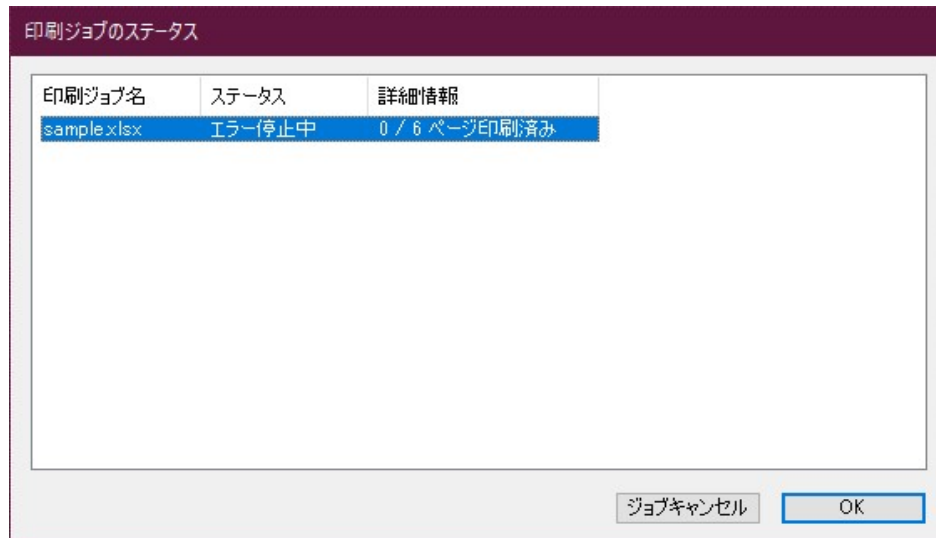
印刷中は、監視するプリンターの選択とデフォルト操作の選択はできません。



### ①ジョブステータス表示

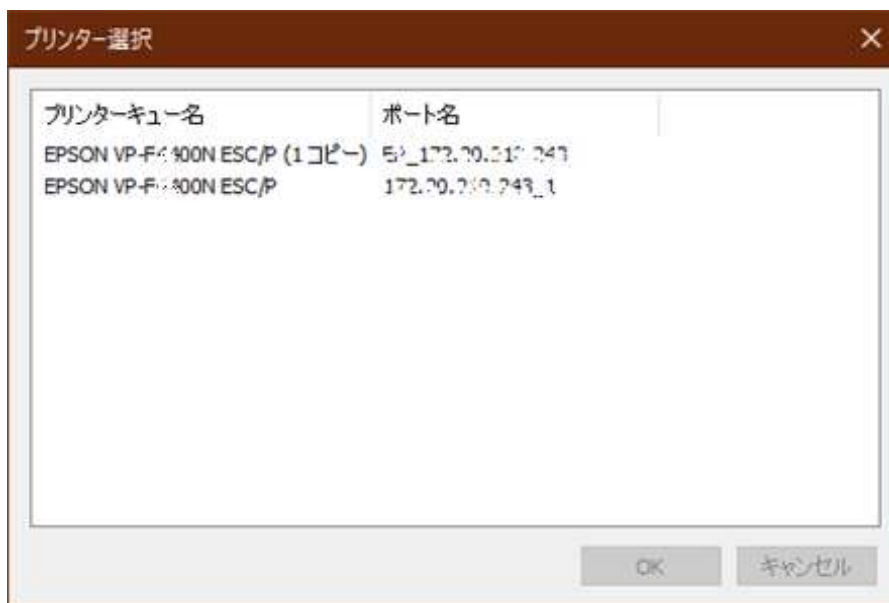
ジョブのステータスが表示されます。

印刷ジョブを選択すると「ジョブキャンセル」ボタンが表示され、ジョブをキャンセルすることが可能です。



### ②監視するプリンターの選択

監視するプリンターを変えたい場合は、ここで設定変更します。

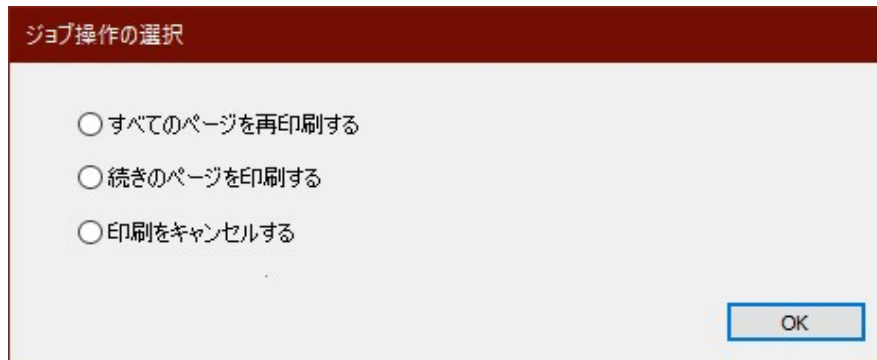


### ③デフォルト操作の選択

エラーが発生して印刷が中断した際、どのような操作をするか、あらかじめ設定しておくことができます。



操作	説明
すべてのページを再印刷する	エラー停止したジョブの1ページ目から再印刷する
続きのページを印刷する	エラー停止したジョブの、印刷が完了していないページから再印刷する
印刷をキャンセルする	エラー停止したジョブをキャンセルする
エラーごとに指定する<初期設定>	エラー発生時に、以下のジョブ操作の選択画面を表示、その都度選択する



#### ④バージョン情報

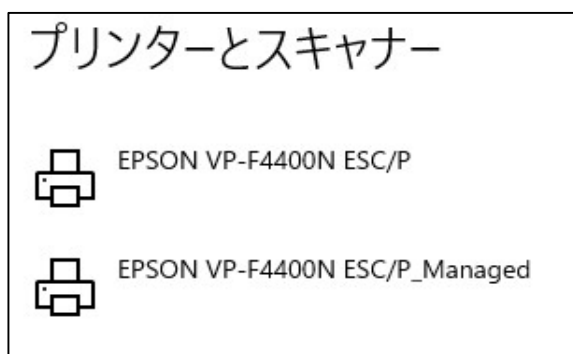
印刷ジョブ再送ツールのバージョンが表示されます。

#### ⑤終了

印刷ジョブ再送ツールを終了するときに選択します。

## 6. 使い方

- ①スタートメニューの「EPSON」から印刷ジョブ自動再送ツールを起動しておきます。
- ②プリンターとスキャナー画面に、末尾に「\_Managed」が付加されたプリンタードライバーが表示されます。このプリンタードライバーを選択すると、ジョブの状態を監視しながら印刷できます。



左の例はVP-F4400Nですが、VP-F2400N、VP-F2100Nでも同様です

③印刷中にエラーが発生したら、5③で設定した操作に移行します。エラーごとに指定する、を設定している場合はジョブ操作の選択画面が表示されます。

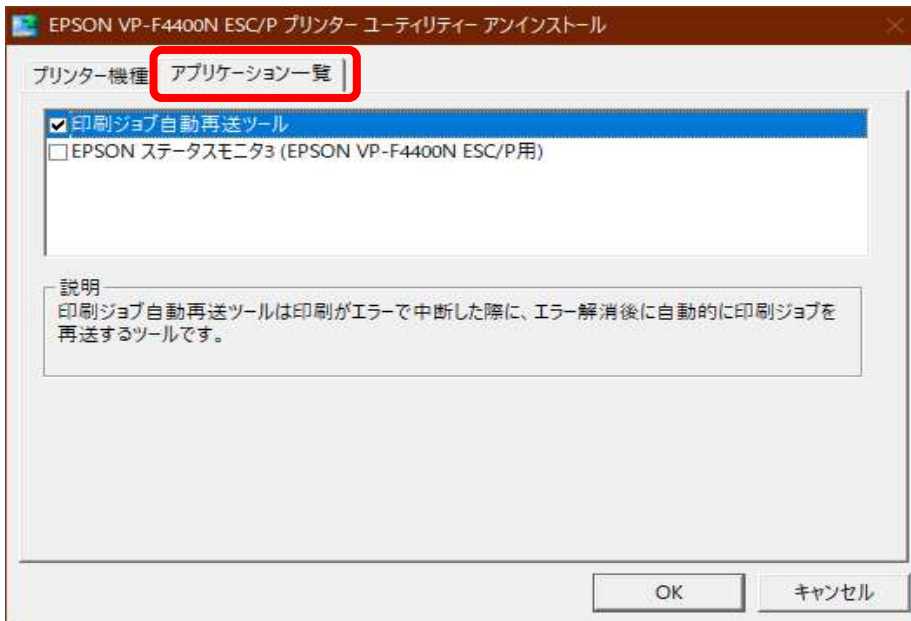
すべてのページを再印刷する、続きのページを印刷する、を選択すると、エラー解除後印刷が開始されます。

#### ④終了

5のメニューから終了を選択すると、印刷ジョブ再送ツールが終了します。

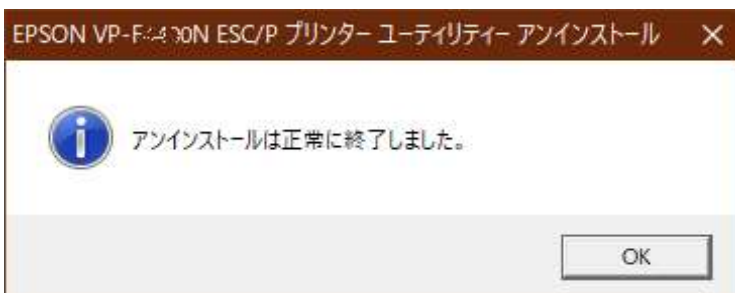
## 7. アンインストール

コントロールパネルの「プログラムのアンインストール」または「プログラムと機能」で、「EPSON VP-F\*\*00N ESC/P プリンター ユーティリティ アンインストール」を選択しアプリケーション一覧で、「印刷ジョブ自動再送ツール」にチェックしてOKします



左の例はVP-F4400Nですが  
VP-F2400N、VP-F2100Nでも同様です

この画面が表示されたら、アンインストールは完了です。



## 8. ご注意

このツールの起動には管理者権限が必要です。

EPSON ステータスマニタ3は通信エラーになり、監視ができません。

プリンタードライバーの割付機能は使えません。（設定画面がグレーになります）

PCをログオフすると監視できません。

3機種のうちどれかひとつの印刷ジョブ自動再送ツールのみインストールできます。2機種以上の併用はできません。

Point and Print接続、リモートデスクトップのリダイレクト印刷、リモートデスクトップ機能を利用したマルチユーザー同時ログイン環境、Citrix環境では使用できません

IPアドレスを自動で追従する機能を使っているプリンタードライバーは監視できません。



## 9. 困ったときは

Q1：監視できない

A1：PCの Windows Defender Firewall設定を確認し、Trapが受信できる状態になっていることを確認します。

①「コントロールパネル」の「システムとセキュリティ」で「Windows Defenderファイアウォール」※を開きます。

(※Windows7の場合は「Windowsファイアウォール」)

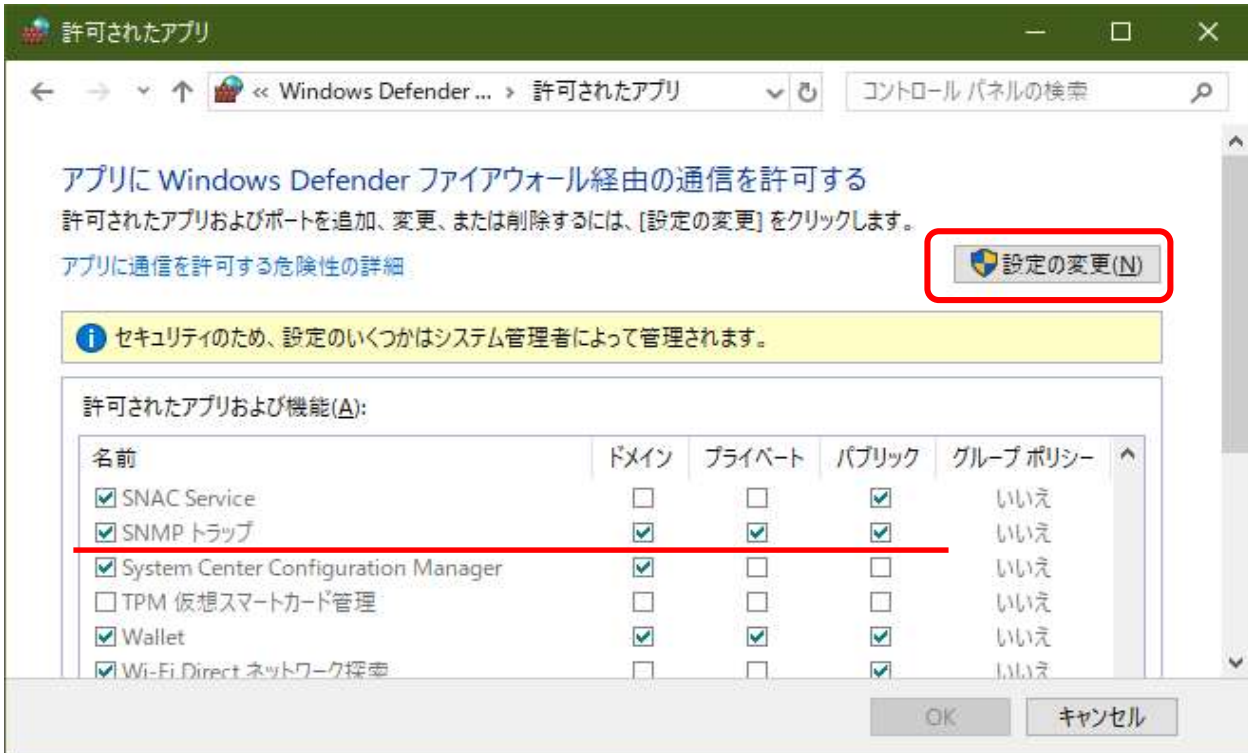
システムとセキュリティが表示されない場合は、表示方法をカテゴリに変更してください



②「Windows Defender ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可」をクリックします



③「設定の変更」をクリックして、「SNMPトラップ」(※)の項目を確認し、接続しているネットワークタイプに応じて機能を有効にして、OKで終了します。(※Windows7の場合はSNMP Trap)



以上